



医療法人社団協友会

彩の国東大宮メディカルセンター

地域と医療が奏てる

シンフォニー

年3回発行(1月・5月・9月)



おかげさまで

広報誌発行

第50回 記念号

発行/医療法人社団協友会 彩の国東大宮メディカルセンター 編集/広報委員会

〒331-8577 埼玉県さいたま市北区土呂町1522 TEL.048-665-6111 FAX.048-665-6112 <https://www.shmc.jp>

特集

Feature Articles

院長
藤岡 丞

令和四年年頭のご挨拶

謹んで初春のお慶びを申し上げます。



昨年は、当院にとって充実した1年になりました。

まず4月に開始した泌尿器科のダビンチ手術は、順調に症例を重ねています。現在までのところ術後の合併症はなく、患者さんにとって大変にメリットの多い手術であることを実感しています。また新たに開設したスポーツ整形外科による膝関節鏡手術においても、良好な術後成績を収めています。



ダビンチ手術の様子

これらの手術の増加に伴って、4月には手術室を一部屋増設し、麻酔科医も2名増員しています。他にも呼吸器内科、循環器内科、放射線診断などの専門医も増員しており、

さらに質の高い医療を提供できるようになっています。

職員の人材育成には引き続き力を入れており、昨年も多くの職員が、専門資格の取得などの目標を達成しております。9月の病院機能評価受審においても、各部署の次世代人材たちが大活躍してくれました。今後、彼らが病院の中心として活躍してくれることを期待しています。

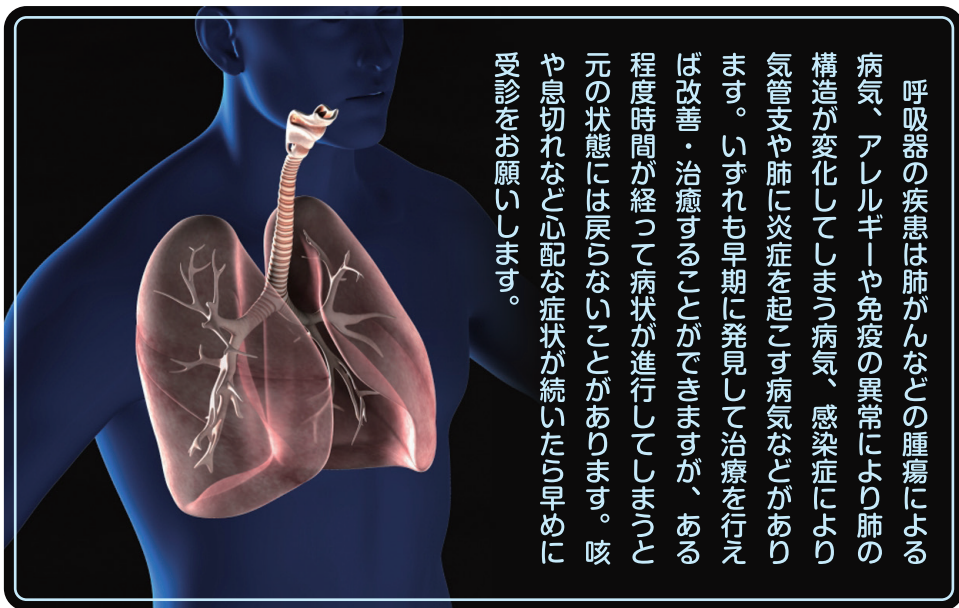
メインエントランスの滝については、主に感染対策上の理由から撤去をいたしました。代わりに設置した巨大なデジタルサイネージで、これからみなさまのお役に立つ情報を発信していく予定です。また地域交流のツールとして、みなさまの作品などの展示スペースとしても活用したいと思っています。

一昨年、クラスターを引き起こした反省を忘れず、引き続き感染対策にも力を入れております。今年も地域のみならず、皆さまに貢献できるよう、職員一同で頑張つてまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

呼吸器内科



呼吸器内科
藤原 赤人



呼吸器の疾患は肺がんなどの腫瘍による病気、アレルギーや免疫の異常により肺の構造が変化してしまう病気、感染症により気管支や肺に炎症を起こす病気などがあります。いずれも早期に発見して治療を行えば改善・治癒することができますが、ある程度時間が経って病状が進行してしまうと元の状態には戻らないことがあります。咳や息切れなど心配な症状が続いたら早めに受診をお願いします。

肺がんの治療

外科的治療、放射線治療、化学療法(抗がん剤)が治療の主体になりますが、当科で行うのは化学療法になります。化学療法と聞くと辛い副作用のイメージがあつて躊躇される方も

多いとは思いますが、ここ数年の間で肺がんの化学療法は大きく進化しており、患者さんの状態や腫瘍の特徴にあつた治療選択をすれば副作用を抑えて高い効果を得ることができるようになりました。

化学療法
(抗がん剤)

外科的
治療

放射線
治療

肺がんの治療方法

喘息・慢性閉塞性肺疾患(COPD)の治療

喘息は息苦しさや咳が、季節の変わり目や就寝時に発作的に出現するアレルギー性の疾患です。COPDは長い喫煙期間があつて運動時に息切れがあると疑われ、肺機能検査をすると息を吐く勢いが弱く、画像検査で肺気腫があると診断がつきます。

喘息とCOPDの治療の主体は吸入薬になります。しっかりと吸入治療を続けられれば症状が改善するだけでなく、運動耐容(どれくらいまでの運動に耐えられるかの限界能力)の向上や将来の呼吸機能低下の抑制が期待できます。



非結核性
好酸菌症
をご存知ですか？



多くはMACという菌による感染症でMAC症と呼ばれることもあります。MACは水や土の中など身の回りで生息しており無意識のうちに吸入して発症します。無症状のことが多く健康診断で見つかることがあります。病状が悪化すると咳や痰、ときに血痰が出るようになります。喀痰検査や血液検査で診断がつくことが多いため負担の大きい検査は必要ありません。根治は難しい病気ですが、薬の内服や生活習慣の改善などで進行を抑えることができます。

近隣の医療機関・かかりつけ医の皆さまへ

当院呼吸器内科は常勤医1名体制のため対応が遅れることがあるかもしれませんが、ご紹介いただいた場合はできる限りお受け入れするように致します。

なお、状態が安定したらご紹介元で治療を続けていただくようお願いする場合もございますので、その際はよろしくお願いたします。





よりよい病院をめざして



2Fエントランスに 大型デジタルサイネージ設置

大型デジタルサイネージの
ニックネーム(愛称)投票を開催!
5作品より投票お待ちしております!!



この度、2Fメインエントランス近くに整備した、デジタルサイネージの愛称を地域の皆様からの人気投票を基に選ぶ企画をいたしました。職員の作品の中から選定された5作品が愛称候補となります。このサイネージは患者さんへの情報発信はもちろんのこと、地域の皆様へのイベントや健康増進のための情報発信、逆に地域の皆様から頂いた情報の発信など、病院と地域を結ぶツールになることを期待してこの度設置したものです。

より多くの方に親しみを持って利用していただきたいとの思いから、職員からニックネームを募集し、皆様に選んでいただく形をとらせていただきましたので、ぜひすてきな愛称を選んでいただけたら幸いです。投票をお待ちしております。

候補案

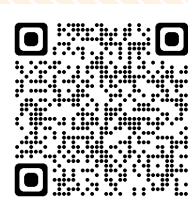
- | | | |
|---|--------------------------|--|
| 1 | オーロラサイネージ | オーロラのように光り輝くような情報発信ツールなるようにとの思いを込めました。 |
| 2 | ナイアガラサイネージ | もともと滝のモニュメントがあったこの場所にふさわしい、ダイナミックなサイネージになるようにとの思いを込めました。 |
| 3 | けごん ^{ぶらざ} plaza | もともと滝のモニュメントがあったこの場所が、地域の皆さまとの交流の広場(=plaza)になるようにとの思いを込めました。 |
| 4 | さい
彩ビジョン | 彩の国さいたまというキャッチフレーズに負けない、さまざまな彩りを放つビジョンになるようにとの思いを込めました。 |
| 5 | みんなのモニター | 職員にとって、地域住民にとって、親しみのあるモニターになるようにとの思いを込めました。 |

投票資格 皆様ご投票いただけます。※投票はひとり1票とします。

選定方法 人気投票の結果を参考に、彩の国東大宮メディカルセンターにて愛称を決定します。

投票方法 ① HPの投票専用フォーム(右記QRコード)からの投票
② 投票用紙(コピー可)に必要事項を記入の上、応募BOXへ投票
※投票用紙と応募BOXを2F「インフォメーション」の横にご用意しております。

※必要事項が明記されていない投票は無効となります。
※いただいた個人情報は愛称投票に関する業務にのみ使用します。
※得票の状況等の問い合わせには応じられません。



愛称投票ページ
QRコード

お問合せ先 彩の国東大宮メディカルセンター 広報室(総務課内) 電子メール▶▶info@shmc.jp

ロボット支援腎部分切除術

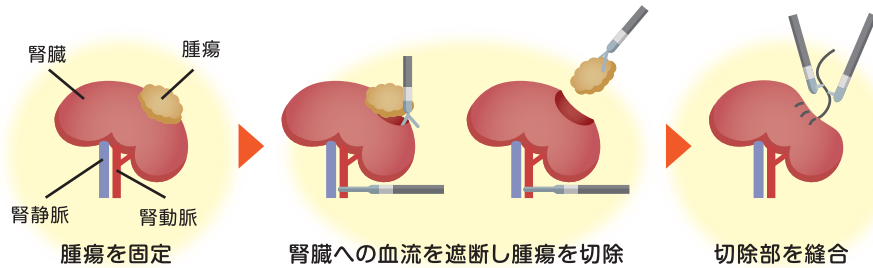
2021年4月にロボット手術が導入され、前立腺癌に対する前立腺全摘、骨盤臓器脱に対する仙骨腔固定術と安全に導入・運営されています。同年9月からは腎腫瘍に対してロボット支援腎部分切除術が開始されました。この手術は手術支援ロボット「ダビンチ」を用いて、側腹部に4-5箇所小さな創を開けて行う手術です。腫瘍を同定後、腎臓に流入する動脈を一時的に遮断、腫瘍部分を切除し縫合します。



泌尿器科 部長
佐藤 克彦

腹腔鏡では施行困難であった進行例もダビンチでは施行可能となります。また開腹手術と比較し、創が小さく、出血量が少ないため術後早期回復が望め、入院期間の短縮に繋がります。

われわれは、これまで培った知識・技術に加えダビンチXという新しい機器を駆使し、手術を受けられた患者さんから彩の国東大宮メディカルセンターで手術を受けて良かったと感じていただけるようにこれからも努力し続けます。



内視鏡支援ロボット
「ダビンチX」

交通案内図



JR
宇都宮線・湘南新宿ライン・上野東京ライン
「土呂駅」東口より 徒歩約11分

東武アーバンパークライン
「大宮公園駅」より 徒歩約9分

自動車
首都高速埼玉新都心線「さいたま見沼」ICより 約18分
東北自動車道「岩槻」ICより 約21分



医療法人社団協友会

彩の国東大宮メディカルセンター

〒331-8577 埼玉県さいたま市北区土呂町1522

TEL.048-665-6111 FAX.048-665-6112

彩の国東大宮メディカルセンター

検索